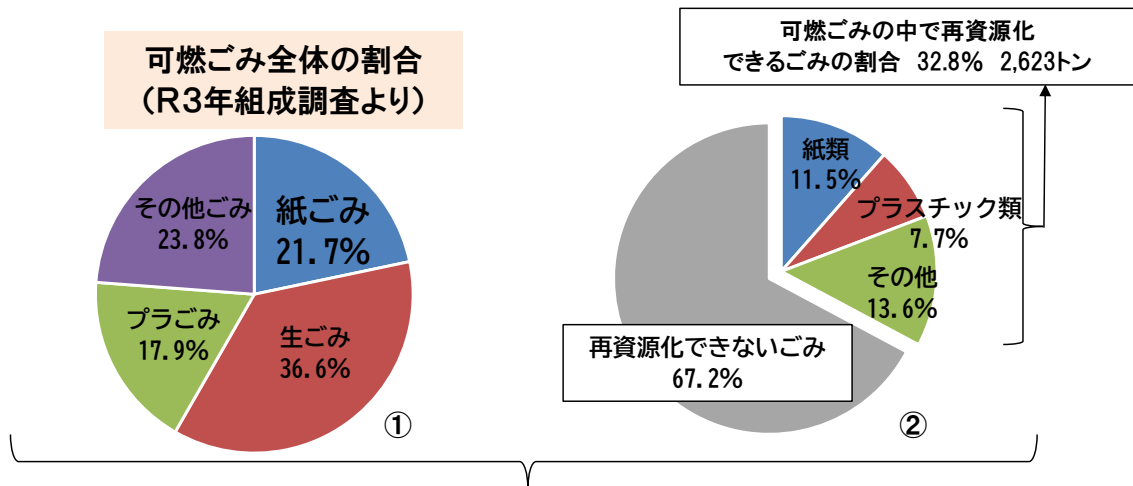


2.古紙回収の現状について

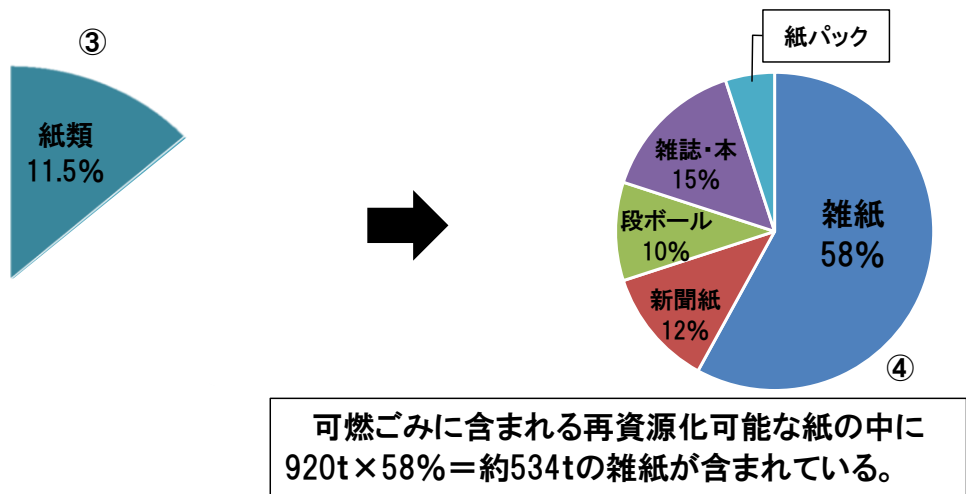
別紙1

■組成調査からわかる再資源化できる紙の現状

那珂川市全体での可燃ごみ量は年間 **7,997**トン (令和5年度末時点)



再資源化できるごみのうち紙ごみは、 $7,997\text{トン} \times 11.5\% =$ **920**トン



R5年度 集団古紙回収量は、**523t** です。

再資源化できる紙ごみ量 **920t** > 集団古紙回収量 **523t**

であり、まだまだ古紙リサイクルが可能です。

再資源化できる紙ごみ量 **920t** を補助金に換算すると約**552**万円となり、約**552**万円分の古紙が紙ごみとして焼却されて非常にもったいない状況となっています。